

地域医療連携だより

# かまんざ

## 副院長、事務部長、各診療科部長が 新たに就任しました

### 副院長 就任あいさつ…2

副院長 第1整形外科 部長 藤原 浩芳

### 事務部長 就任あいさつ…3

事務部長 木下 毅

### 各診療科部長 就任あいさつ…4

腎臓内科 部長 塩津 弥生

整形外科 第2整形外科 部長 福井 康人

小児科 部長 加納 原

放射線診断科 部長 赤田 渉

放射線治療科 部長 清水 大介

病理診断科 部長 安川 覚

### お知らせ…6

第33回 病病・病診連携懇話会を開催します

メール配信を開始します

ホームページに地域医療連携サイトのバナーを設置しました

m3.comに記事が掲載されました

公式YouTubeを開設しました



当日紹介・予約・診療に関するお問い合わせ

地域医療連携係 TEL **075-212-6186**

平日 8:30~19:30  
土曜日 9:00~13:00

# 各診療科が連携し、 地域の先生方、患者様から 信頼される医療を提供していきます

副院長  
第1整形外科 部長  
ふじわら ひろよし  
**藤原 浩芳**



**趣味** スポーツ観戦、映画鑑賞、アウトドア  
**座右の銘** 「すぐにやる。できるまでやる」

所属学会・認定資格

- 日本整形外科学会専門医・スポーツ医
- 日本リハビリテーション医学会専門医・指導医
- 日本末梢神経学会評議員
- 日本手外科学会専門医・代議員
- 中部日本整形外科災害外科学会評議員

2022年4月1日に長村前副院長の後任として、副院長に就任しました藤原浩芳と申します。日頃より当院に多くの患者様をご紹介いただき誠にありがとうございます。私は約4年前に、整形外科、リハビリテーション科部長として着任し、当院の基本方針である地域の中核病院として、救急医療と地域医療を担うべく整形外科診療に邁進してきました。今後は副院長として、病院全体を俯瞰する立場で安全に良質な医療が提供できるよう、地域医療に微力ながら貢献できればと考えております。

ご存じのように当院は建て増しで大きくなってきましたが、建設からかなりの年月が経ち、老朽化による問題を抱えており、早急に新病院の建設が望まれています。現在、小林院長が先頭に立ち職員が一丸となって新病院建設計画に取り組んでおりますが、ま

ずもって将来にわたり安定した経営改善のビジョンがなければ実現が厳しい状況です。

経営改善の大きな柱の一つは新規入院患者を増やすことであり、地域の先生方からの紹介が生命線であります。地域医療連携・入退院支援室が中心となって、紹介患者を今以上にスムーズに受け入れるよう努力しておりますが、各診療科も紹介患者を断らない、受診報告、退院報告を必ず書くように取り組んでいます。

「第二日赤に紹介してよかった、紹介してもらってよかった」と地域の先生方、患者様から思っていたような、地域に根ざした病院であり続けるために、今後一層努力してまいります。皆様のご指導、ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。



「人のいのちと健康、尊厳を守る」。  
赤十字としての覚悟を持って  
医療を提供していきます

事務部長

きのした つよし  
木下 毅

今春、日本赤十字社 医療事業推進本部  
次長職から5年ぶりに帰院しました。

趣味 テニス、読書、散歩、絵画鑑賞など  
座右の銘 天衣無縫

地域医療機関の皆さまには、日ごろから本院との医療連携にご理解ご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

本院が、救命救急センターを備えた地域中核病院として、地域の医療ニーズに応え、“安全で質の高い医療を継続して提供”する使命を果たす中で、最も重要視することは、地域住民、医療機関の皆さまから支持、信頼されているかの一点と考えております。

しかし、良い医療、質の高い医療を提供するだけでは、他の医療機関と実質的な違いは生まれません。「人のいのちと健康、尊厳を守る」赤十字の使命を実現するため、赤十字病院の職員は、日頃から各々の立場で自らを律し、モチベーションを高め、ボランティア精神を持って医療を提供しています。その行動に裏打ちされた信頼により、大切な患者さんを

本院に託して下さることが、本院との医療連携の基本と考えております。

本院がこれまで以上に皆さまからの信頼を得て地域での責務を継続するには、皆さまに関心を示していただけるきめ細かな医療連携と、ご指摘、ご要望などに、より早く、より強く、危機感を持って対応していく姿勢を備え、皆さまに育てていただく以外の道は、存在しないと存じます。

小林院長を中心に職員が一丸となって取り組む本院の地域医療連携の活動に、私事、今春から拝命した事務部長職を介し、微力ながら尽力してまいる所存です。ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ、就任のご挨拶に代えさせていただきます。なにとぞ、本院をよろしく願い申し上げます。

各診療科 部長

- 血液内科 院長 小林 裕 副院長 魚嶋 伸彦
- 糖尿病内分泌・膠原病内科 部長 長谷川 剛二
- 腎臓内科 部長 塩津 弥生
- 泌尿器科 部長 邵 仁哲
- 呼吸器内科 部長 竹田 隆之
- 呼吸器外科 部長 柳田 正志
- 脳神経内科 部長 永金 義成
- 脳神経外科 部長 村上 陳訓
- こころの医療科 部長 前林 佳朗
- 整形外科 副院長 藤原 浩芳 部長 福井 康人
- 産婦人科 部長 藤田 宏行
- 小児科 部長 加納 原
- 皮膚科 部長 池田 佳弘
- 形成外科 副部長 杉本 佳陽
- 循環器内科 部長 井上 啓司
- 心臓血管外科 部長 後藤 智行
- 感染制御部 部長 盛田 篤広
- 消化器内科 部長 宇野 耕治
- 外科 部長 岡野 晋治
- 緩和ケア科 部長 柿原 直樹
- 腫瘍内科 部長 柿原 直樹
- 耳鼻咽喉科・気管食道外科 副院長 出島 健司 部長 内田 真哉
- 歯科・口腔外科 部長 猪田 浩理
- 眼科 部長 溝部 恵子
- 放射線診断科 部長 赤田 渉
- 放射線治療科 部長 清水 大介
- 病理診断科 部長 安川 寛
- 検査部 第1検査部長 山崎 真裕 第2検査部長 井上 衛
- 麻酔科 部長 平田 学
- 救急科 部長 飯塚 亮二
- 健診部 部長 西大路 賢一



腎臓内科 部長  
しおつ やよい  
**塩津 弥生**

所属学会・認定資格  
 ■日本腎臓学会専門医・指導医  
 ■日本透析医学会専門医・指導医  
 ■日本内科学会総合内科専門医・指導医

## 新たに腎臓内科として独立、 より病診連携に力を入れていきます

これまで糖尿病内分泌・腎臓・膠原病内科の一員でしたが、4月より腎臓内科として独立し身の引き締まる思いです。腎臓内科では、慢性腎臓病(CKD)の管理や透析、糸球体腎炎に対する腎生検や治療、そして急性腎障害や電解質異常などの診療を行っています。

肝心は「肝腎」とも書きますが、腎臓は非常に大切な要の臓器です。特にCKDについては病診連携で診療にあたる症例も多く、地域の先生方、患者様のお役に少しでも立てるよう精進いたしますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

**趣味** 仕事と家事・育児に追われる中、昨冬子どもとスキーを再開しました。  
**座右の銘** 「言い切れる正しさなんて、臨床にはないのではないか」。野の花診療所 徳永進先生の言葉です。同じ疾患であっても「人を診る」ことを心掛けています。

## ロボット手術支援で 患者満足度を向上させます

当科は多発外傷を含めた骨折、関節外科(股関節・膝関節、肩関節、足)、手の外科、脊椎外科を中心とした診療を行っています。近年、整形外科手術においてもコンピュータ支援技術の進歩によってナビゲーションやロボット支援の手術が導入され、当院でも安全かつ合併症の低減、患者満足度向上を目指してナビゲーションやロボット手術支援システムを導入しています。

地域連携を重視し、一人でも多くの患者様に当院で治療して良かったと思われるように整形外科医局一丸となって貢献できるように努めてまいります。



整形外科  
第2整形外科 部長  
ふくい やすと  
**福井 康人**

**趣味** ラグビー、野球観戦、旅行  
**座右の銘** 困難の中に機会がある

所属学会・認定資格  
 ■日本整形外科学会専門医 ■日本人工関節学会認定医  
 ■日本整形外科学会認定リウマチ医  
 ■日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医



小児科 部長  
かのう げん  
**加納 原**

所属学会・認定資格  
 ■日本小児科学会専門医・指導医 ■日本血液学会専門医  
 ■ICD認定機構インфекションコントロールドクター  
 ■京都府立医科大学臨床教授

## さらなる変化に対応し、 安心して診療できる体制を整えます

このたび小児科部長に就任しました加納 原と申します。専門分野は血液・免疫疾患ですが、前任地の京都山城総合医療センターではICTリーダーとして麻疹アウトブレイクや新型コロナ病棟の立ち上げにも従事しました。今後も感染症をはじめ小児医療はさらなる変化の荒波が予想されますが、地域の先生方が引き続き安心して診療いただけるよう、当科としてもスタッフ一同励んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**趣味** 自転車(今はグラベルロードにはまっています)、Apple製品収集、スライドづくり  
**座右の銘** 「何事も排除しない」

## 画像診断やIVRを通じて 地域医療に貢献していきます

この4月に赴任した放射線診断科の赤田と申します。よろしく  
お願いします。1993年に大学を卒業して以来、複数の病院にて  
臨床に携わってきました。今回、このような大規模で伝統もある  
病院で務めることになるとは、本人も驚くと同時に責任の重大  
さを実感しています。画像診断やIVRを通じて地域医療に少しで  
も貢献できるように頑張りたいと思います。



放射線診断科 部長  
あかだ わたる  
**赤田 渉**

趣味 ジョギング、ウクレレ  
座右の銘 一期一会

所属学会・認定資格  
■日本医学放射線学会放射線診断専門医  
■日本医学放射線学会研修指導者



放射線治療科 部長  
しみず だيسけ  
**清水 大介**

所属学会・認定資格  
■日本医学放射線学会放射線治療専門医 ■日本医学放射線学会研修指導者  
■日本がん治療認定機構がん治療認定医

趣味 読書、旅行  
座右の銘 誠心誠意

## さまざまながん治療に合わせた 放射線治療を提供していきます

当院でも近年がん治療に対する放射線治療の依頼、また  
放射線治療も必要な患者様のご紹介を院内外ともに多数頂  
くことができます。根治・緩和を含め、さまざまながん治療  
の状況に合わせて放射線治療をさらに広く提供できるよう  
我々も努力していきたいと存じます。放射線治療の適応相談  
だけでも全く構いませんので遠慮なくご相談いただけました  
ら幸いです。何とぞよろしくお願いいたします。

## 正確な病理診断で臨床各科に 役立てるよう取り組んでいきます

私は一般病院での臨床研修を経たのち、2018年に当院に赴任しました。  
この間、一貫して臨床に即した仕事をしてまいりました。

現在当科には病理専門医および細胞診専門医を有する常勤病理医3人  
が在籍しています。日々の病理診断として正確で臨床各科の役に立つよう  
心掛けています。

また、最近の病理を取り巻く状況は、抗がん剤の効果予測やがん遺伝子  
パネル検査などにより、めまぐるしく変わってきており、それに対応できるよ  
う当科一丸となり取り組んでいます。今後ともどうぞよろしくお願いします。



病理診断科 部長  
やすかわ さとる  
**安川 寛**

趣味 子どもの遊び  
座右の銘 日々楽しむ

所属学会・認定資格  
■日本病理学会病理専門医・研修指導医 ■死体解剖資格  
■日本臨床細胞学会細胞診専門医・教育指導医 ■京都府立医科大学臨床准教授

## 第33回 病病・病診連携懇話会を開催します

今年度の病病・病診連携懇話会を下記日程で開催します。当院の各診療科部長と副部長が他病院や開業医の先生方とお話しする時間を設けています。お時間があればぜひご参加ください。

**日程** 2022年7月14日(木) 15:00~17:00

**場所** ホテルオークラ京都4階「暁雲」

**形式** ハイブリッド形式(会場+Web)



## メール配信を開始します

地域医療連携・入退院支援室のお知らせや診療に関する取り組み内容、トピックを定期的にメール配信できるように進めております。近日中に初回配信を予定しております。



## ホームページに地域医療 連携サイトのバナーを設置しました

当院のホームページのトップページに、地域医療連携サイトのバナーを設置しました。地域医療連携に関わる情報が閲覧できますので、ぜひご覧ください。



地域医療  
連携サイトは  
こちらから

## m3.comに記事が掲載されました

m3.comの地域連携サービスを活用し、当院の最新情報を先生方に発信してまいります。m3.comのトップページにある「地域連携」の枠で診療科の情報を紹介していますので、ぜひご覧ください。



m3.comは  
こちらから



## 公式YouTubeを開設しました

当院の紹介動画をアップする公式YouTubeチャンネルを開設しました。当院へのアクセス、外来受診の手続き、当院の設備などを紹介していきます。



当院YouTube  
チャンネルは  
こちらから